

第 11 回 新庁舎建設に関する調査特別委員会記録

- 日 時 令和 4 年 1 月 14 日 (月) 午前 10 時 30 分開会 午前 10 時 55 分閉会
- 場 所 知覧庁舎本館 2 階 委員会室
- 議 題 副委員長の選任について
- 出席者 委員長 吉永賢三
副委員長 山下つきみ
委員 西山 一 取違博文 上赤秀人 大倉野由美子 米満孝二
大倉野忠浩 鮫島信行 日置友幸 川畑実道 内園知恵子
西 次雄 今吉賢二 菊永忠行 蔵元慎一 竹迫 毅
浜田茂久 松久保正毅 加治佐民生

議会事務局長 樋渡孝宏
書記 川崎弘一郎 福永ひとみ

【会議の概要】

○吉永委員長 それでは皆さん臨時会御苦労さまでした。通知してありました第 11 回目の新庁舎建設に関する調査特別委員会をただいまから開きたいと思います。会次第に沿って進めたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「はい。」という声あり。)

○吉永委員長 御手元に会次第と本日の資料が 2 枚ありますが、皆さんありますか。大丈夫ですか。よろしいですか。A 4 が 2 枚、縦と横とありますか。

はい。

それでは、会次第の 1 で副委員長の選任についてです。これまで副委員長に山下つきみ委員がなっていたんですが、今回、議長に就任されましたので、特別委員会は議長を除く委員の構成でされている中で、議長も入って特別委員会としているんですが、議長が副委員長というのはよろしくないの、また、選任をしたいと思いますがよろしいでしょうか。

(「はい。」という声あり。)

○吉永委員長 では、12 月の議会構成の再編により、当委員会の副委員長、山下議員が議長に就任しましたので、これから副委員長を改めて選任したいと考えます。

それでは、新庁舎建設に関する調査特別委員会副委員長の選挙を行います。

休憩します。協議会に切替えます。

(協議会)

○吉永委員長 協議会を閉じます。それでは委員会を再開します。

お諮りします。選挙の方法については指名推選としたいと思いますが御異議ありませんか。

(「なし。」という声あり。)

○吉永委員長 異議なしと認めます。選挙の方法は指名推選で行うことに決定しました。お諮りします。指名は、今吉委員において指名することにしたいと思いますが御異議ありませんか。

(「なし。」という声あり。)

○吉永委員長 異議なしと認めます。したがって今吉委員が指名することに決定いたしました。

それでは、今吉委員指名をお願いいたします。

○今吉委員 副委員長に蔵元慎一委員を推薦いたします。

○吉永委員長 お諮りします。ただいま、今吉委員が指名しました蔵元委員を新庁舎建設に関する調査特別委員会副委員長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

(「なし。」という声あり。)

○吉永委員長 異議なしと認めます。よって、蔵元委員が、副委員長に当選されました。

蔵元委員に新庁舎建設に関する調査特別委員会の副委員長の就任の御挨拶をお願いいたします。

○蔵元委員 ただいま推薦いただきまして副委員長の任務を引き受けることになりました。途中からのことで、今、議長の山下委員のほうの部分がやっておられた部分も、いろいろ調査の内容もあると思います。それをうまく引継ぎながら、この大きな事業に関しての議会としてのやっぱり皆さんの意見をまとめて、市のほうに要望していくということで頑張っていきたいと思いますので、どうかよろしくをお願いいたします。

はい。

○吉永委員長 これで新庁舎建設に関する調査特別委員会の副委員長の選挙を終わります。

続いて2番目のその他でございます。では、御手元に2枚資料があります。スケジュール案と意見書の提出についてでございます。

前回の特別委員会では、皆様に市長執行部に対する意見書をということで、それぞれ御意見のある方は12日までにメールもしくは文書で提出をお願いしたところでございます。それに基づいて取りまとめをしまして、前回の特別委員会のスケジュールにおいては、それをもとにまとめた中で皆さんで特別委員会をまた開いて、1月中に早ければ提出していきたいという意向のもとに予定しているところでございますが、御手元にある案の横なんですけど、本日第8回目の新庁舎検討委員会が行われて、基本構想、基本計画の案について協議がされているということでございます。第9回目の新庁舎検討委員会は26日に予定されて、答申が出されます。

これをもとに当初先ほど申し上げた計画であったんですが、答申が出た後に執行部のほうから、また、説明がしたいという意向が一応事務局のほうに届いておりますので、その旨を聞いた上で意見書を出すべきかと思ひまして、下の縦の2枚目のスケジュール案で協議したところでございます。これについて、皆様から何か御意見はないでしょうか。

○日置委員 結論から言うと、執行部の基本構想、基本計画策定の前に提出するスケジュールである必要があると思います。新庁舎建設の検討に係るスケジュール案では、執行部が基本構想、基本計画を策定するのは2月上旬だとなっております。この前の話合いの中では、この前の話合いというのは昨年行われたこの委員会において、この計画が定まった後に言われても執行部としてもというところがあるはずなので、それ以前のほうがいいのではという中で多数決として1月だったと思うんです。2月の中旬というのがすごく微妙な書き方で、2月の1日なのかもしれないし、9日なのかもしれないですね。なので、決議書を出すの

であれば、基本構想、基本計画策定の前でやることは私はいいと思います。そうなってくると執行部の具体的な日程を把握した上でそれ以前に設定することが適切だと思います。以上です。

○吉永委員長 ただいま日置委員からありました。これ2月1日から4日、9日じゃなくて4日までには提出をしたいという考えのもとでの提案ですので、日置議員の意見としてはその策定前に出すっていうのは先ほど申し上げた10回目の特別委員会で皆さんで決をとって、出すということは決めてありますので、その中の経緯の中で、今回答申を受けた上で出してもいいんじゃないかなというのを、さらに協議をした上で今回提案させていただきました。

ただいま日置委員からありました。やはり、策定前に出すべきですので、1月中に出すべきではないかという御意見でよろしいですよ。その日にちが決まれば、その策定前に出されればオーケーですけど、なるべく早いほうがいいということですね。答申を聞いた上で、出す、出さないは、それについては別にいいということですか。

○日置委員 はい。

○浜田委員 庁舎に関する話合いをしてきていますけど、庁舎建設には莫大な金が要る。50億という数字も見えてきておりますが、これには賛否両論あるんですよ。賛否両論ある中で、決議を出すということは、余りにも、軽々過ぎる行動であると思う。

先ほど、地元議員の何のかんのという意味で、私に対する、反対意見みたいなことをやりました方がおりましたけど、既定の事実を私は言っているのであって、当然、南九州市議会だから、市議会議員だからね。選挙で選ばれて、ここに座っているわけですから、しかし、その前に原点というものを考えようじゃなかということ、私は純粋な気持ちで発言しおる。それだけは反論しておきます。決議を出すというのは余りにも軽々すぎる軽率な議会だと私は判断する。

○吉永委員長 今の浜田議員の意見についてですが、これは決議をする意見書を市長に出すわけではございません。新庁舎建設に関する執行部の進め方について、議会がちゃんと自分たちで調査した上で、やはり、まだ提言書まで行く前に、それぞれの取組について市民のかわりに執行部に意見を述べるための意見書のことですので、ここで今回出す意見書は、新庁舎建設の賛否を意見で出すわけではございませんので、それぞれの御意見をもとに新庁舎建設に向けて取り組むのであれば、こういうべきであるということを意見として述べる意見書ですのでそこは御理解いただきたいと思う。

あくまでこの特別委員会で賛否を出す特別委員会ではございませんので、それは当初からのこの設置の目的はそういう形で取り組んでいるというふうに皆さん認識してと思いますが、よろしいですか。

○浜田委員 お言葉を返すようですがね。議員の文書というのは重大な意味を持ちます。そういう考えであれば、決議書じゃなくて意見書の提出ですよ。これを削除しないと、決議書というのは絶対反対という立場をとります。今そういう常識的な言葉が出たけど、その常識的な言葉を使用するのであれば、決議書じゃない。これは言葉に出たとおりの意見書の提出ですよ。

○吉永委員長 ただいま浜田議員からご指摘がありました。前回は位置条例を出す前に、議長名で意見書を出したそのような形を今回も出すということで、皆さんにも意見集約をお願い

いしているところでありますので、ここは意見書でお願いいたします。

○今吉委員 スケジュール（案）を見てみますと、意見書と今訂正されましたけど、意見書（案）の協議ってありますけども、25日とありますけど、24日とかには出来ないわけですか。いや何かこの皆さんで25日に決まったのであれば仕方ないですけども、個人的に日程入っているのも、もし、変更してもらいたいと思うんですが、できなかつたら結構ですけども、以上です。

○吉永委員長 ただいま委員からありましたこのタイムスケジュール（案）で、24日がこの委員会室が空いていなかったんです。それと25日が、議長が公務予定だったんですけど、それがなくなったもんですから、25日はどうかということ以案で上げたところでございます。今吉委員のほうから24日ができればいいということでございますが、大丈夫ですか。今、確認に行きましたけど、いいですかね。

よろしいですか。はい、ではもう25日で大丈夫ですかね。

○吉永委員長 はい、ちょっとどこが空いているか確認に入っておりますが、ほかに何か。協議の中で、皆様からないでしょうか。よろしいですか。

（「なし。」という声あり。）

○吉永委員長 はい、よろしいですか。それでは、協議の中で出されました1月までにというところですが、先ほどございました基本構想、基本計画案が提出される前に、こちらから意見書を出す日程でいきたいと思いますが、それでよろしいですか。あと、今出されている意見書の中を取りまとめてですね。これまでの会議録をもとに意見書のたたき台を作成して今のところ25日、もしくは24日ということで、そこでまた特別委員会を開催したいと思います。これはよろしいですか。

（「はい。」という声あり。）

○竹迫委員 24日か25日、はっきり決めてください。

○吉永委員長 今ちょっと確認をしておりますので、これが終わるまでには日にちを決めたいと思いますが、スケジュールの確認をしているところでございます。一応もその31日には答申の説明がある予定でございます。そのあと1日から4日までには、策定前に意見書を出すという流れで日程を進めたいと思いますが、これでよろしいでしょうか。

（「はい。」という声あり。）

○吉永委員長 ほかに皆様から何か確認事項等はないでしょうか。

○竹迫委員 25日は午前ですか、午後ですか。

○吉永委員長 24日、25日いずれにしろ、午前中です。朝でございます。

○今吉委員 25日でもいいですよ。今説明があった理由であれば。

○吉永委員長 いいですか。

○今吉委員 はい。

○吉永委員長 はい。では、今吉委員のほうから25日でよろしいということでございます。では、25日の9時半からでよろしいですか。

（「はい。」という声あり。）

○吉永委員長 では、25日の9時半から、特別委員会を行いたいと思います。その他で皆様から何かございませんか。なければこれで第11回目の新庁舎建設に関する調査特別委員会を

終わりたいと思います。お疲れ様でした。